



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ					3.9			6	7						12	13.3	14	15		
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】冷暖房の温度設定を宣言し、HPで開示														12.6					
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ									7.2							13				
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	取引先に対して非合法材の利用がないことを確認している。														12.2	13	14	15		
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	行動規範に公平公正であることを明記し、社内浸透を図っている。																			16 16.5
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	行動規範に公平公正であることを明記し、社内浸透を図っている。																			16
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産保護に関する知識を社内でも共有している。										8.2 8.3	9								
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	「個人情報に対する基本方針」を定め、体制整備している。整備業専用システムを利用しており、パスワード設定を管理している。																			16
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																				16
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先等については、人権侵害の防止、生物多様性、倫理面での対応を踏まえ、取引継続可否の判断を行っている。						5			8	10				12	13	14	15	16	17
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	修理した箇所や次の点検までの注意事項について、お客様に案内を徹底している。社内でも把握・管理している。				3.9											12.4				
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	お客様からの意見等は「お客様の声受付簿」に記録し、社員間で共有し、よりよいサービスの提供につなげている										9									
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	修理時の部品等をリサイクル部品を利用している。							6							12	13	14	15		
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	部品をリサイクル部品を利用や中古車販売を通し、無駄をなくすという社会課題の解決に向けて取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
32	社会 地域 貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域活動等にも参加し、自社に対する周囲の声を直接確認するなど地域への影響を配慮している。地域で「こどもを守る安心の家」に参加している。				4						9		11	12			14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	社会貢献活動として、地域の防災活動にも参加したり、社屋周辺のごみ拾いや草取りを行い、地域関連団体への協賛・寄付も積極的に行っている				4									11				14	15		17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	県外のお客様には、長野県産物を勧めたり贈るなどして、積極的に利用している											8	9		11	12	13						
35	組織 体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している	基本	経営理念を明文化し、適宜、社長が経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している。											8	9								17		
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	コンプライアンスに関わる話題を朝礼時に取り上げ、事例共有の機会を設けている。																					16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	社長自ら責任者となり、管理している。																					16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	お客様の声やお客様の意見・要望を尊重し、日々の業務改善に努めている。お客様・取引業者・社員・地域社会（地域住民）それぞれのステークホルダーと常に対話をしている。																					16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	個人・法人問わず、広くお客様のリスク判断を行い、適切な損害保険をご提案することにより、適切なリスク対策を講じている。																					16	
40		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】社会的責任の考えにも基づき、企業活動を通して環境・社会・経済との調和を保ち、社会の持続的な発展に貢献していく様、CSR活動方針を策定する。																					16	
41	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】提携している損害保険会社と共同して中小企業向けのBCPガイドラインに合わせBCPを策定する。												9		11			13 13.1				16		
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	事業承継に関するセミナーや相談会に社長が積極的に参加している。											8	9									17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）